

地域医療連携推進法人南檜山メディカルネットワーク地域医療連携推進評議会 評価等の概要及び考え方

評価項目	評価等の概要	意見等に対する考え方など
<p>1. 令和2年度事業報告について【第1号議案】</p>	<p>評議員から業務が適正に実施されているとの評価を受けた。また、次のとおり意見があった。</p> <p>&lt;評議員からの質疑・意見&gt;</p> <p>○医学生の実習体験に当たっては、受け入れに際し過剰な待遇の提供が懸念されます。体験希望者は既体験者の口コミにより増えることとなりますが、持続的な受け入れ体制の構築のためには待遇の豪華さではなく、適度な歓迎と研修内容の中身、地域医療に取り組む私達の熱意によって可能になると考えます。研修内容の中身について統一的なプログラムの作成作業も良い試みになるのではないのでしょうか？</p>	<p>○連携推進法人が行う地域体験研修は、札幌医科大学の医学生について、2（4）週間の実習期間のうちの1日を活用して地域医療や南檜山圏域への関心を高めていただくことを目的に、各町の魅力や文化を伝えられるようなプログラムを企画しています。</p> <p>プログラムの内容や食事の提供などについては、研修の趣旨を踏まえつつ、社会通念上過剰とならないものとし、必要に応じて医学生の実費負担をお願いしているところです。</p> <p>今後、より実効性のある研修を実施するため、御意見を踏まえ、研修内容の充実を図っていきたいと考えています。</p>
<p>2. 令和2年度決算報告について【第2号議案】</p>	<p>評議員から業務が適正に実施されているとの評価を受けた。</p> <p>&lt;意見等なし&gt;</p>	

地域医療連携推進法人南檜山メディカルネットワーク地域医療連携推進評議会 評価等の概要及び考え方

意見照会	質疑・意見	意見等に対する考え方など
<p>1. 令和3年度事業計画について</p>	<p>○機器の利用は病院間の交通手段とリンクしており、セットで実施しないと前に進みません。</p>	<p>○医療機器の共同利用については、各医療機関における患者の受療動向など現状を把握した上で、診療連携部会において整備の必要性を検討し、効率的な共同利用について協議を進めていきたいと考えています。</p>
<p>2. その他意見等</p>	<p>○南檜山圏域で行われている輪番制の救急当番について、各医療機関でまわすのが厳しくなっています。ご検討をお願いします。</p> <p>○南檜山において、血液透析の実施は道立江差病院のみで、現在満床と聞いています。南檜山以外の医療機関に通院するには、大変難しく（体力面・経済面・送迎方法等）新規の患者は困り不安を持っており、在宅生活を維持したい希望にも添えない状況で、透析患者の増加は、この南檜山圏域の現状の課題と言えると思います。また、糖尿病や腎臓病の予防対策など、合わせて取り組む必要があると考えます。</p>	<p>○南檜山圏域の在宅当番医制度は、各町の医療機関が協力して実施しているところですが、今後の医療提供体制のあり方などについて、診療連携部会等を通じて法人参加医療機関相互の連携や役割分担などについて検討を進めていくこととしています。</p> <p>○道立江差病院では、透析患者の増加に伴い、令和3年7月に透析装置を1台増設（17→18台）し、透析治療における医療提供体制の強化を進めています。</p> <p>また、糖尿病や腎臓病の予防対策としては、保健所や圏域内の各町、医療機関などの関係者が連携した適切な受診勧奨、保健指導が必要と思われます。</p> <p>今後、診療連携部会において、地域の住民が必要とする医療体制について協議・検討していきたいと考えています。</p>